

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2014

平成26年10月1日

No. 6 1 1

10



町内最高齢者が美声を披露

9月14日(日)に開催された平成26年度埴町敬老会の席上で、町内最高齢者である藤田ナミさん(写真・咏元)が謡曲「高砂」を披露しました。104歳とは思えない力強い歌声で会場也大いに盛り上がりました。

Contents (主な内容)

- ▲県南地方総合防災訓練……………P 2～3
- ▲平成25年度決算報告……………P 4～7
- ▲全国学力テスト学校別結果公表…P 8～9
- ▲平成26年度埴町敬老会……………P 12～13

万が一に備えて



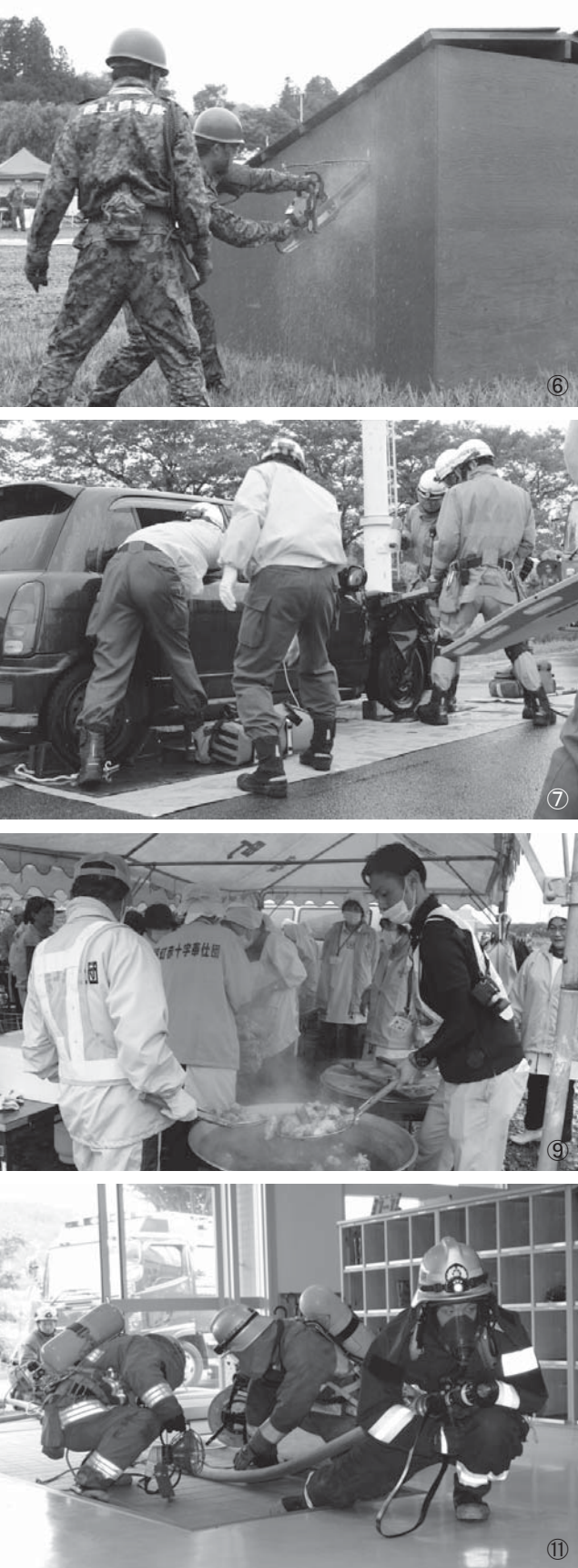
平成26年度県南地方総合防災訓練が9月7日（日）、町内各所で実施されました。
この訓練は、災害対策基本法に基づき、福島県地域防災計画および埴町地域防災計画に定める総合防災訓練を県南地方の防災関係機関、団体が実施し、災害時における防災活動の円滑化、地域住民の理解と防災意識の高揚を図ることを目的として、埴町会場としては14年ぶりに実施され、約1,000人が参加しました。

訓練は、甚大な被害により町が災害対策本部を設置し、被害・避難状況の把握、報告から始まり、柳町地内では、自動車内に閉じ込められた被災者を、車のドアを破壊して救助する障害物救急救助が行われました。久慈川河川敷では、久慈川の中州にとり残された住民の救助や、ライフラインの復旧、炊き出しや、自主防災組織などによるバケツリレー、消防団による建物火災、水幕延焼防止および林野火災消火中継訓練などが実施されました。埴小学校では、訓練に参加した児童が、校舎内の火災からの避難訓練を実施するとともに、同小体育館では避難所の開設や、ボランティアの受付などが行われました。

4年前に、矢吹町で開催された同訓練の半年後の平成23年3月11日に、あの東日本大震災が発生しました。「災害はいつ発生するか分からない」という意識を持ち、対策をしなければならぬと改めて感じさせる総合防災訓練となりました。皆さんのご家庭での防災対策はいかがでしょう。

【訓練想定】

平成26年9月7日（日）午前8時30分頃、福島県南部を震源とする直下型地震が発生し、地震の規模はマグニチュード7.0、埴町では震度6強と発表された。この地震のため、町内各地では建物の倒壊や火災などにより、多数の負傷者が発生しており、さらに、電話、電気、水道などのライフラインの施設にもかなりの被害が発生している模様である。埴町では、直ちに地域防災計画に基づき、埴町役場内に災害対策本部を設置し、応急対策を開始するとともに、福島県および各防災機関に対し応援を要請した。



- ① 自主防災組織によるバケツリレー
- ② 災害対策本部を設置し、被害状況などの把握
- ③ 役場庁舎からの出火を想定した消火訓練
- ④ 久慈川の中州にとり残された住民をはしご車で救助
- ⑤ 車いすの要援護者を避難させます
- ⑥ 自衛隊による倒壊救助救護応急訓練
- ⑦ 車に閉じ込められた被災者を救助
- ⑧ 管工事組合によるライフラインの復旧作業訓練
- ⑨ 埴町赤十字奉仕団、埴町婦人会による炊き出し訓練
- ⑩ 救助した被災者の容体を診察
- ⑪ 建物内が真っ暗で何も見えないことを想定しての救助訓練



健全化判断比率

(単位：％)

項 目	平成25年度	早期健全化基準
実 質 赤 字 比 率	—	15.0
連結実質赤字比率	—	20.0
実 質 公 債 費 比 率	8.6	25.0
将 来 負 担 比 率	16.9	350.0

健全化判断比率・・・まちの財政状況の健全度を示す比率で、決算とあわせて、現在の「赤字」「貯金」「借金」等の状況を示すもの
実質赤字比率・・・その年のまちの一般会計の収支を示すもの（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）

連結実質赤字比率・・・その年の一般会計以外の特別会計等を含めて、まち全体の収支を示すもの（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）

実質公債費比率・・・その年の歳出の中で、過去に行なった借金の返済にまわっている部分が町の財政規模（標準財政規模）に対してどの程度の大きさを示すもの

将来負担比率・・・今後負担しなければならない借金等が町の財政規模（標準財政規模）に対してどの程度の大きさを示すもの

（参考）埴町の平成25年度決算に係る標準財政規模は、35億1,820万円となっています。（歳入歳出決算総額とは異なります。）

資金不足比率

(単位：％)

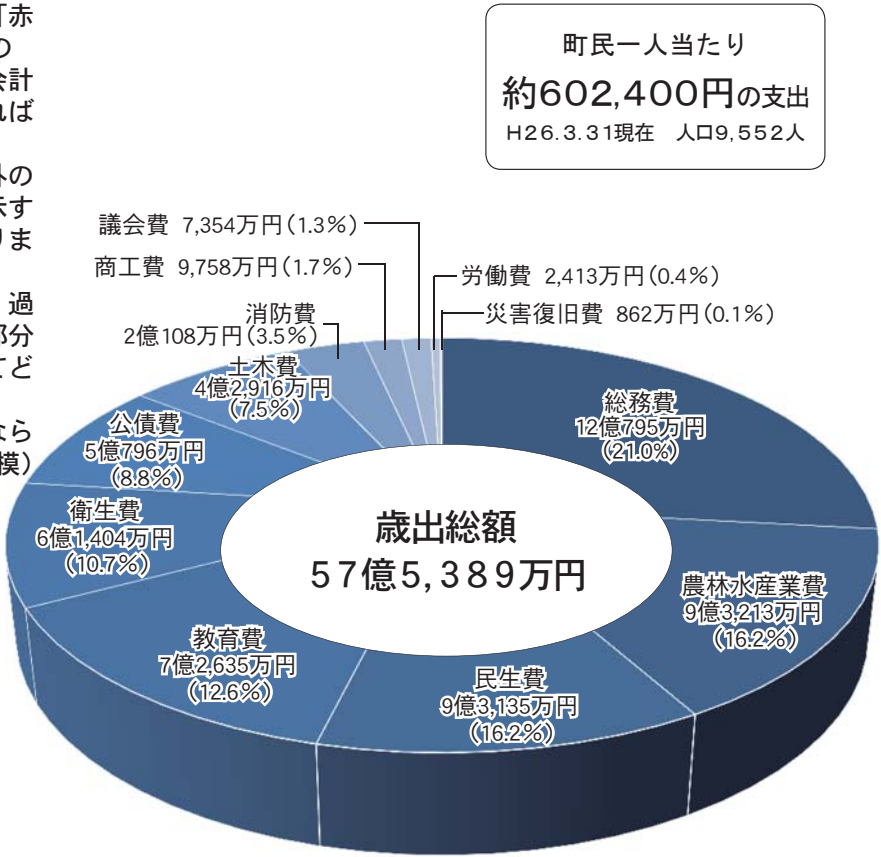
項 目	平成25年度	経営健全化基準
農業集落排水処理事業	—	20.0
公共下水道事業	—	20.0
埴林間工業団地用地取得造成事業	—	20.0
上水道事業	—	20.0

資金不足比率・・・一般会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業の特別会計ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すもの

◎財政健全化法により、早期健全化基準・経営健全化基準を越えないようにすることとされています。

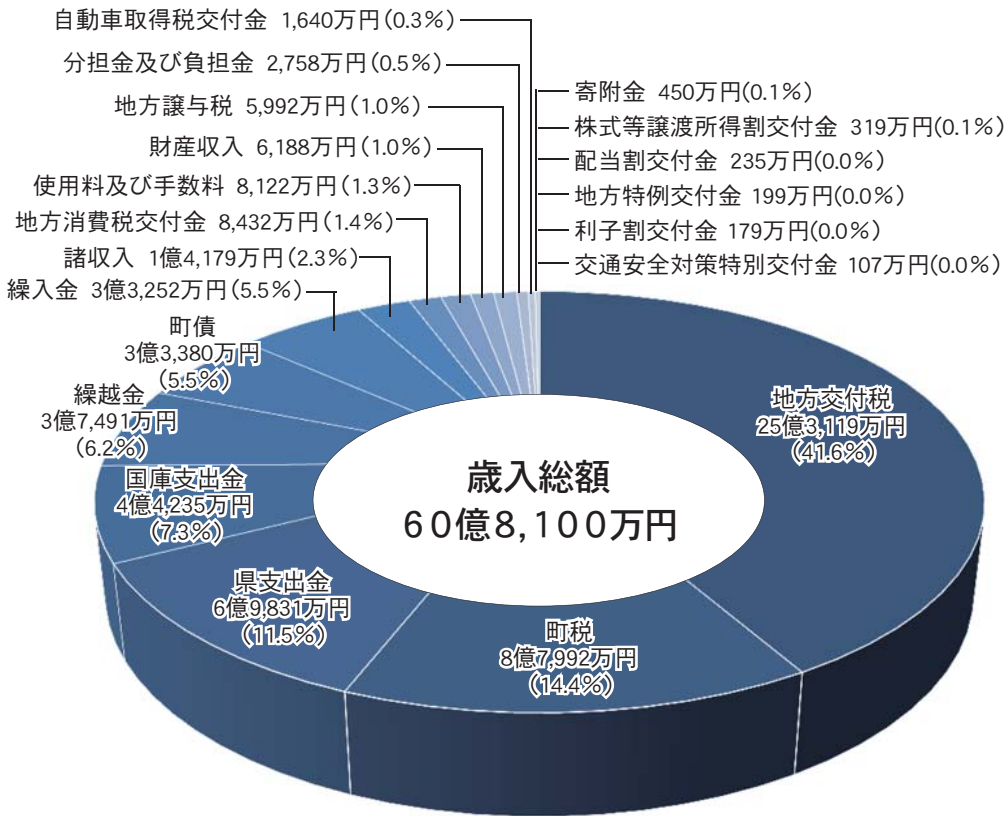
しあわせ実感のまち づくりに58億円を支出(一般会計)

一般会計の歳出は57億5,389万円。
前年度に比べ3.9%の減となりました。



平成25年度 公共施設 その他 の 利用 状況	農村勤労福祉会館利用者数	2,613人
	公民館利用者数(地区館・分館含む)	47,668人
	図書館入館者数	26,972人
	あぶくま高原美術館入館者数	517人
	体育館利用者数	19,017人
	屋外体育施設(野球場等)利用者数	11,726人
	集団健(検)診等受診者数(延べ人数)	12,239人
	予防接種者数(ポリオ、BCGほか)	3,352人
	健康相談	2,550人
	のびのび教室(実人員)	79人
	妊婦健診	98人
	乳幼児健診	299人
	児童・生徒・教職員 健診	783人

一般会計の歳入は60億8,100万円。
前年度に比べ4.4%の減となりました。



平成25年度 歳入歳出決算総括表

(単位：万円)

項 目	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
一 般 会 計	60億8,100	57億5,389	3億2,711
特 別 会 計			
国 民 健 康 保 険	11億7,530	11億4,464	3,066
埴 原 財 産 区	389	353	36
農業集落排水処理事業	1億7,970	1億7,964	6
埴林間工業団地用地取得造成事業	2億7,969	2億7,399	570
公共下水道事業	1億8,231	1億8,209	22
介護保険	8億5,238	8億4,512	726
後期高齢者医療	9,350	9,349	1
合 計	88億4,777	84億7,639	3億7,138
項 目	歳入決算額	歳出決算額	
上水道事業会計(収益的収支)	2億3,306	2億1,956	
上水道事業会計(資本的収支)	2億1,583	3億3,486	

町の家計簿でもある「平成25年度決算」をお知らせします。決算は、平成25年度に皆さんが納めた税金をもとに、どのような事業が行われたかを表すとともに、町の一年間の歩み・記録です。

町の会計は、一般会計・特別会計(7会計)および上水道事業会計合わせて9会計あり、各会計の概要についてお知らせします。

特別会計決算

(単位：万円)

■国民健康保険特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	国民健康保険税	2億4,666		総務費	4,594
	国・県支出金等	7億7,987		保険給付費	8億6,197
	一般会計繰入金	9,366		高齢者医療・介護等	2億492
	繰越金等	5,511		保健事業等	3,181
	計	11億7,530		計	11億4,464

■後期高齢者医療特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	保険料	5,974		総務費等	187
	一般会計繰入金	3,348		広域連合納付金	9,162
	繰越金等	28			
	計	9,350		計	9,349

■笹原財産区特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	財産収入	48		総務費	353
	繰越金等	41			
	一般会計繰入金	300			
	計	389		計	353

■農業集落排水処理事業特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	使用料・加入金	2,927		総務費	4,461
	一般会計繰入金	1億1,455		公債費	1億3,503
	町債	3,580			
	繰越金等	8			
	計	1億7,970		計	1億7,964

■埴林間工業団地用地取得造成事業特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	財産収入	2億7,300		取得造成費	2億7,399
	繰越金等	669			
	計	2億7,969		計	2億7,399

■公共下水道事業特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	使用料・加入金	3,931		総務費	9,446
	一般会計繰入金	1億4,180		事業費	122
	繰越金等	120		公債費	8,641
	計	1億8,231		計	1億8,209

■介護保険特別会計

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	保険料	1億3,488		総務費	3,656
	国・県支出金等	5億7,385		保険給付費	7億8,903
	一般会計繰入金	1億3,953		地域支援事業費	1,804
	繰越金等	412		諸支出金等	149
	計	8億5,238		計	8億4,512

一般会計性質別決算

(単位：万円)

区 分	平成 25 年度	
	決算額	構成比
1. 消費的経費	38億7,350	67.3
(1)人件費	8億7,308	14.9
ア職員給	5億3,189	9.2
イその他	3億4,119	5.7
(2)物件費	7億4,461	13.1
(3)維持補修費	7,646	0.9
(4)扶助費	4億3,602	15.8
(5)補助費	12億4,725	14.7
(6)その他	4億9,608	7.9
ア投資等	1,100	0.2
イ積立金	4億8,508	7.7
2. 投資的経費	7億1,457	13.4
(1)普通建設事業費	7億596	11.7
ア補助	2億9,649	6.4
イ単独	4億947	5.3
(2)災害復旧事業費	861	1.7
ア補助	220	1.3
イ単独	641	0.4
3. 公債費	5億796	9.3
4. 繰出金	6億5,786	10.0
合 計	57億5,389	100.0

◇消費的経費

支出効果が単年度又は短期間に終わるもの、後年度に形を残さない経費です。

◇投資的経費

各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費です。

◇公債費

町債の元利償還金および一時借入金利子を支払うための経費です。

◇繰出金

一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費です。

平成25年度の主な事業（一般会計）

(単位：万円)

子育て支援・高齢者福祉（民生費 9億3,135万円）



秋祭りごっこ（埴幼稚園）

国民健康保険事業	9,366万円
後期高齢者（長寿医療）医療事業	1億4,793万円
介護保険事業	1億3,953万円
障害者支援事業	1億9,383万円
児童手当支給事業	1億4,575万円
保育園の運営	7,418万円

学校・生涯学習（教育費 7億2,635万円）



エアコンが設置された埴小

埴小学校エアコン設置事業	3,808万円
埴幼稚園耐震補強・大規模改修事業	2,557万円
中学校管理運営事業	4,522万円
小学校管理運営事業	1億530万円
幼稚園管理運営事業	1億8万円
放課後児童健全育成事業	615万円

健康づくり・環境衛生（衛生費 6億1,404万円）



総合健診の様子

東白衛生組合負担金	2億626万円
上水道事業	2億6,972万円
各種健診事業	3,159万円
各種予防接種事業	1,809万円
合併処理浄化槽整備費補助金	574万円

道路・農業・商工業（土木費 4億2,916万円 / 商工費 9,758万円 / 農林水産業費 9億3,213万円）



補修工事が行われた米山橋

町道板庭田野作湯船線改良事業	6,410万円
町道埴台宿線米山橋補修事業	2,545万円
公共下水道事業	1億4,180万円
米全袋検査事業	5,136万円
町単独土地改良事業補助金	1,298万円
農業集落排水処理事業	1億1,455万円
林道開設事業	8,022万円

消防・その他（消防費 2億108万円 / 総務費 12億795万円 / 公債費 5億796万円ほか）

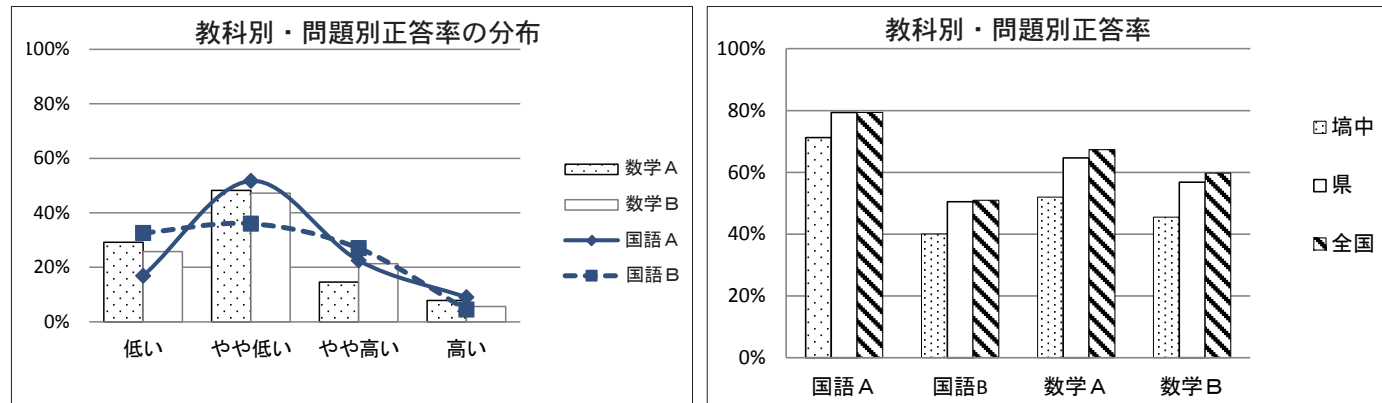


住民の生命、財産を守ります（消防団秋季検閲）

白河広域圏（常備消防）負担金	1億2,720万円
消防ポンプ自動車更新事業	1,591万円
防火水槽設置事業	533万円
防災拠点施設整備事業	2,415万円
代替バス運行費補助金	2,458万円

中学校の結果

◆以下は中学生の正答率と正答率分布です。（国語はAが32問、Bが9問、数学はAが36問、Bが15問出題されました）



◆**正答率の結果について**
国語・数学ともに県・全国の平均を下回る結果となりました。A問題で差は縮まっているものの、国語Bで差が見られました。

国語・数学の両教科で、A問題の正答率が低くなっていることから、基本的な問題を解く力や知識が十分でないため、それが活用力にも影響し、県・全国との差が生じていると思われます。

◆**中学校の正答率の分布**
【国語】A問題では、正答率の「やや低い」に最も多く偏りが見られます。B問題では、「やや低い」が減り、その分「低い」の割合が増えています。

【数学】A・B問題ともに、正答率の「やや低い」「低い」のところに偏りが見られ、2つの割合を合わせると、全体の半分以上を占めています。その一方で、無解答の生徒は少なく、小学校と同様に、問題を解決しようとする意識の高さがうかがわれました。

◆**中学校の課題**
【国語】A問題では漢字の書きとりや、話合いに関する内容の理解が十分ではありませんでした。B問題では、文章を正確に読み、ものの見方・考え方をきちんと捉える力に課題があります。

【数学】A問題では、計算問題の正答率が低く、基本的な内容をきちんと身に付ける必要があります。B問題では、図形の証明問題の正答率が低く、また、自分の考えを分かりやすく、筋道を立てて説明する問題で正答率が低くなっています。

教育委員会の対策

- ◆町指導主事と町学力向上推進会議を中心に、教員の指導力を高め、町全体で学力向上を目指します。
- ◆小中学校で進めている「つなぐ教育」をより進め、小中学校の9年間を見通した取組みを行い、児童生徒の学習習慣・生活習慣の改善を図っていきます。
- ◆町指導主事による学校訪問や各校の指導力向上のための授業研究会をより一層進め、「分かる・できる」授業の工夫、個に応じた指導を進めます。
- ◆町立図書館との連携、学校図書館の活用を図り、調べ学習や読書活動の充実を図ります。
- ◆家庭と連携し、児童生徒の家庭生活の改善・家庭学習の習慣化を進めます。
- ◆ノーメディアDay運動を推進します。
- ◆家庭・地域との連携、授業時間確保のため土曜授業を導入します。（「土曜授業」とは、月曜日を休みとしない制度で、当面年間数日の実施を検討します。）

学習状況調査の結果（小・中学校）

平日（月～金曜日）、家庭で1時間以上学習している小学生の割合は8割以上でしたが、中学生では6割以上という状況です。また、日常の読書時間が少ないことが分かりました。

その一方で、1日当たりのゲームなどの時間が1時間以上という小中学生は全体の約4割以上います。また、中学生では、携帯電話などを1時間以上利用するという生徒が4割を超え、これは県・全国平均を上回る数値でした。

学年に応じた家庭学習の時間を確保する上で、家庭での過ごし方を見直し、改善を図っていく必要があります。また、友達の前で考えや、意見を発表することに苦手意識をもつ児童生徒が、約6割いることが分かりました。学校では、コミュニケーションの力を育てていく必要があります。

問い合わせ

埴町教育委員会 学校教育課 ☎（43）4050

◇公表することとなったのはなぜ？

4月22日に文部科学省の「全国学力・学習状況調査」が、小学校6年生および中学校3年生を対象に全国一斉に実施されました。実施教科は、小学校が「国語・算数」、中学校が「国語・数学」でした。この調査は、平成19年度から実施されておりましたが、今年度から教育委員会の判断により、学校ごとの結果を公表することが認められ、埴町教育委員会ではその結果を公表することとなりました。

◇公表することの効果は？

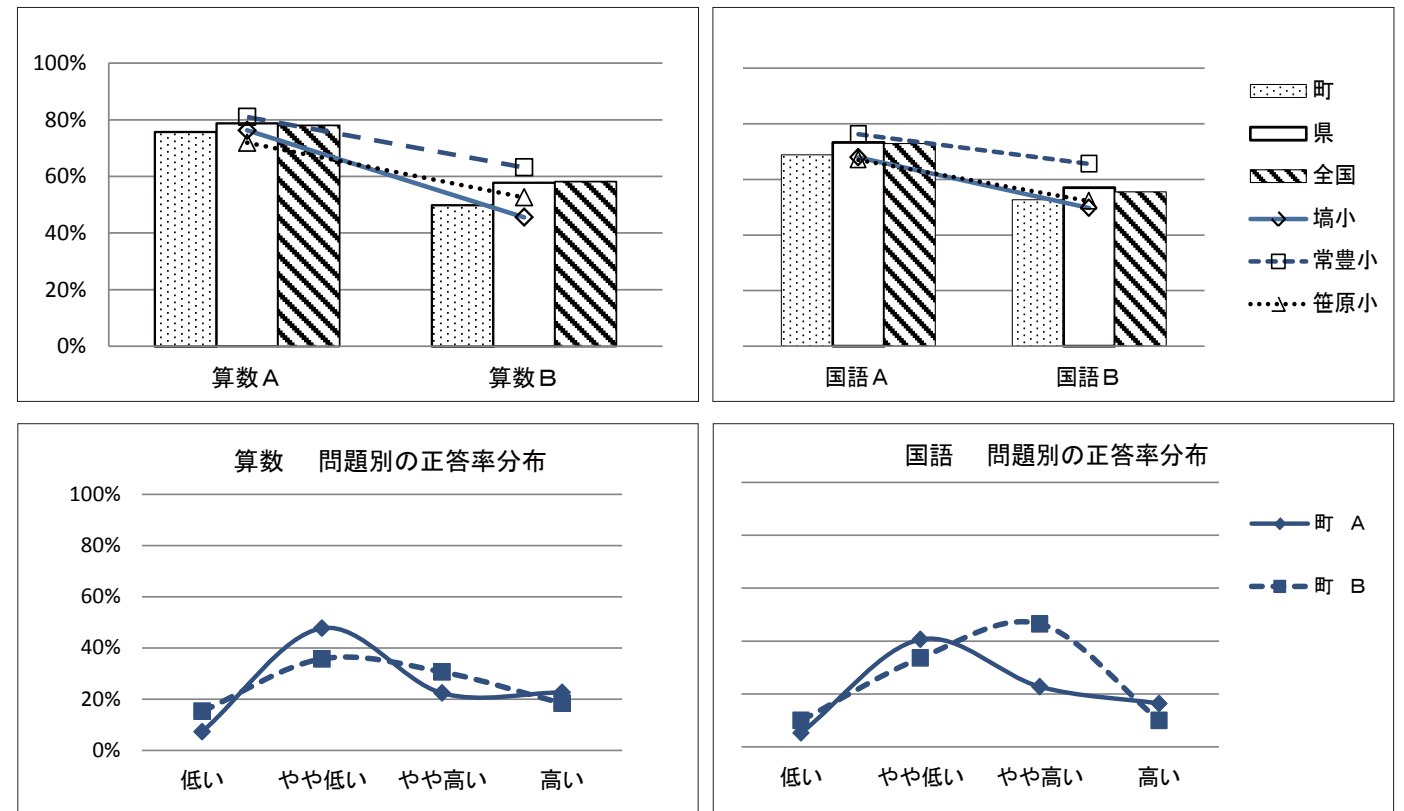
結果を公表することで、学校・家庭・地域が情報を共有することができ、結果に応じた対応策を講じることにより、各学校における教育が一層充実することを期待しています。

◇テストの内容は？

各教科ともAとBの2種類の問題が出題されました。「A問題」は基本的な問題（知識・理解）が出題され、「B問題」では、その内容を読み取り、解決していく力（応用力・活用力）が身に付いているかどうかを問う問題が出題されました。

小学校の結果

◆以下は小学生の正答率です。（国語はAが15問、Bが10問、算数はAが17問、Bが13問出題されました）



◆**正答率の結果について**
埴町では、2教科とも、A問題・B問題で県平均、全国平均をやや下回りましたが、全国平均との差は小さく、基本的な力と活用力の両面で力をつけてきているといえます。それでもB問題では差があることから、活用力の育成については依然として課題があります。

なお、今年度は無解答率（何も解答していない児童の割合）が少ないことが特徴的です。子どもたちの問題解決に向けた前向きさ・意識の高まりが反映されたものと思われます。

◆**小学校の正答率の分布**
【国語】A問題では、正答率が「高い」児童がやや多く、「低い」児童は少なくなっていますが、「やや低い」に偏りが見られます。B問題では、「やや高い」が最も多く、「高い」と合わせると半数を超えます。一方、「低い」の割合は、A問題に比べて増えています。

【算数】A問題では、「高い」の割合が多く、「低い」は少なくなっていますが、A問題・B問題ともに、「やや低い」の割合が多くなっています。

◆**小学校の課題**
【国語】A問題では、漢字の読み書きで優れていましたが、「適切な言葉を選ぶ問題」では大きく下回りました。B問題では、相手の質問を捉える力・自分の考えを発表する力を育てる必要があります。

【算数】A問題の計算問題はよくできていましたが、B問題では全体的に下回りました。問題の意味を正しく捉え、筋道を立てて考える力を育てる必要があります。

未来の自分を想像して ～職場体験～

塙中学校2年生が職場体験

①車の整備はとても精密（芳賀モーター商会）②木材を必要な長さに（常豊工務店）③料理の仕込みの手伝い（清華）④お客さんを出迎えるために（湯遊ランドはなわ）⑤私たちが作りました（はなよし）⑥爪をきれいに磨きます（菊地理美容店）⑦犬の診察を見学（きやら動物クリニック）※①・④・⑤・⑥・⑦は中学生記者が撮影した写真です。



9月10日(水)と11日(木)の2日間、塙中学校2年生の体験学習として職場体験が行われ、78名の生徒が希望する事業所などで、それぞれの仕事を体験しました。生徒たちは、慣れない仕事に戸惑いながらも、与えられた仕事に熱心に取り組み、働くことの大切さを学びました。学校内では体験することのできない貴重な体験をし、将来を考える良い機会となりました。

広報はなわの仕事体験

体験先で、同級生のみんなの頑張っている姿を写真に収めました。写真を撮るのはとても楽しかったです。①・④・⑤・⑥・⑦の写真は、私たちが撮影した写真です。(左：八幡平平くん、右：藤田大雅くん)



■問い合わせ 健康福祉課 国保係
☎(43) 2115

◆高給受給者証は？

現在お使いの証に変更はありません。今回郵送された保険証と一緒に医療機関へ提示してください。

◆古い保険証は？

古い保険証は、役場窓口で回収しておりますので、10月中に返還をお願いします。

◆大切に保管しましょう

国民健康保険被保険者証は、医療機関で受診する際に必要な証明となりますので、紛失しないようにご注意ください。

◆9月下旬に郵送しています

国民健康保険被保険者証の有効期限は、9月30日までとなっていて、10月から使用する保険証は、同一世帯員分の保険証を1つの封筒にまとめて、9月下旬に郵送しています。今月から医療機関で受診される際は、今回郵送された保険証をお使いください。

◆学生の保険証は？

学生保険証をお持ちの方は、更新手続きが必要となります。

保り
国だより
被保険者証が
更新されました

いつまでもお幸せに

3組に塙町結婚祝金を贈呈

塙町結婚祝金の贈呈式が9月16日(火)、塙農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、鈴木圭一さん・裕美子さん夫妻(片貝)ほか2組に結婚祝金を手渡しました。結婚祝金贈呈者は、今回の3組を含め72組になりました。町では、結婚し塙町に定住する方を応援します。

■問い合わせ

まち振興課 地域づくり係
☎(43) 2112



菊池基文町長から御祝金を受け取る鈴木さん夫妻

図書館に詩集を寄贈

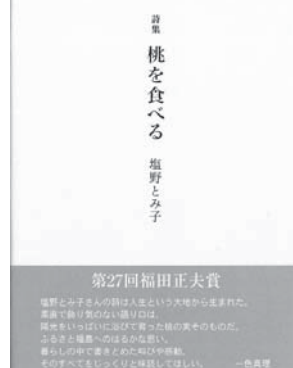
～塙や福島を描いた詩集が図書館へ～

塙町(大蔵)出身の詩集家である塩野とみ子さんが8月31日(日)、故郷である塙町を訪れ、道の駅はなわで菊池基文町長に、詩集「桃を食べる」を手渡しました。

詩集は、故郷である塙町をはじめ、福島を応援する詩が収められており、第27回福田正夫賞を受賞した作品です。寄贈された詩集は塙町立図書館にございますので、みなさんぜひご覧ください。



(写真左) 詩集を寄贈する塩野とみ子さん(左)と菊池基文町長
(写真右) 第27回福田正夫賞を受賞した詩集「桃を食べる」



親切丁寧に対応します ～心配ごと相談員に委嘱状交付～

心配ごと相談員への委嘱状交付式が9月1日(月)、役場応接室で行われ、菊池基文町長から宮崎敏子さん(常世北野)に委嘱状が交付されました。任期は、平成28年8月31日までとなります。

心配ごと相談は、毎週月曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後3時まで塙農村勤労福祉会館で行っています。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

■問い合わせ

塙町社会福祉協議会 ☎43-2154



宮崎敏子さん

輝く笑顔 いつまでも

平成26年度

埴町敬老会



埴町の長寿番付

平成26年9月1日

順位	氏名	年齢	性別	行政区
1	藤田 ナミ	104	女	水元
2	松本 敏光	103	男	中塚
3	緑川 カク	101	女	那倉
4	鈴木 芳子	101	女	大蔵
5	保住シケル	100	女	西河内
6	緑川 スイ	100	女	上石井
7	白坂 利與	99	男	上渋井
8	荒川 ナヲ	99	女	常世中野
9	鈴木 トメ	99	女	伊香
10	金澤 ひさ	98	女	植田

(敬称略・生年月日順)

- 【埴会場】
- ①②⑥すてきな笑顔いつまでも
 - ③アトラクションに拍手喝采
 - ④子どもたちからあめのプレゼントに笑顔
 - ⑤みんなで盆踊り
 - ⑦友人に再会し笑顔
- 【矢塚会場】
- ⑧とても和やかな雰囲気
 - ⑨森令子さんによる歌謡ショー

平成26年度埴町敬老会が9月13日(土)に矢塚会場、9月14日(日)に埴会場で開催されました。町内の75歳以上の方が招待される敬老会。今年は矢塚会場で21人(男性9人・女性12人)、埴会場で1,848人(男性712人・女性1,136人)が招待されました。(平成26年9月1日現在)

式典では、藤田ナミさん(104歳・水元)と、松本敏光さん(103歳・中塚)に最高齢者表彰が贈られたほか、めでたく金婚を迎えた夫婦29組に賞状・記念品が贈られました。

式典終了後は、さまざまなアトラクションが行われ、矢塚会場では「森令子歌謡教室」によるおたのしみ歌謡ショー、埴会場では「日本舞踊「レクダンス」」歌謡曲「フラダンス」や「はなわふれあいネットサークル」の子どもたちによる、あめのプレゼントがありました。フィナーレは毎年恒例の豊年盆踊り。埴祭りばやし保存会の演奏に合わせ、会場にいる皆さんで楽しく踊りました。

埴町の100歳以上の方は6人(平成26年9月1日現在)、健康長寿で笑顔溢れるまち「はなわ」。皆さん、いつまでもお元気で!

〈共に歩んで50年〉
金婚夫婦表彰を受賞された皆さん(当日出席者の17組を掲載/敬称略)



芳賀正喜・智恵夫妻(埴1) 小松英郎・美知子夫妻(埴3) 小室邦男・キクエ夫妻(埴5)



藤田一郎・文江夫妻(埴5) 上妻喜也・節子夫妻(西河内) 根本文夫・美津江夫妻(西河内)



金澤亮・壽子夫妻(中塚) 鈴木芳昭・フク夫妻(中塚) 小峰肇・ヤイ夫妻(那倉)



緑川義一・和子夫妻(那倉) 芳賀和光・敬子夫妻(森ノ根) 神永忠夫・百合子夫妻(川上2)



星輝明・仁子夫妻(川上2) 鈴木弘・フミ子夫妻(川上3) 大越文吾・トヨ子夫妻(台宿1)



霜重康雄・クニ夫妻(台宿1) 鈴木敏弘・マサ夫妻(伊香)

スポーツの秋・食欲の秋

食の知恵袋

4

「秋」といえば皆さんは何をイメージされるでしょうか？今月は運動と食事の関係についてお話しします。

●食事と運動をするタイミング

一般的に、食事をしてから運動するまでの時間は30分以上空けることが望ましいと言われています。必要なエネルギーも、1時間未満の軽めの運動であれば、バランスの良い食事をいつも通り1日3回とるだけで十分です。また、「身体が重くなるから」「体脂肪を消費させたいから」といった理由で空腹のまま運動している方はいらっしゃらないでしょうか？これは身体への負担が大きく、運動することのメリットも少なくなってしまうです。早朝にウォーキングなどをする場合は、空腹での運動は避け、軽食や果物などを少しとってから行うようにし



問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

(管理栄養士 中村尚史)

食事と運動を上手に組み合わせる「健康の秋」をお過ごしください。

体脂肪は運動エネルギーとして使われるまでに時間がかかります。これが「20分以上運動しないと体脂肪が燃焼しない」といわれている一因です。しかし、実際には細切れの時間の積み重ねで、体脂肪は運動エネルギーとして使われます。20分という時間にこだわらず、トータルで運動量を増やすようにしましょう。

効果的に脂肪を燃焼させたい方は
「秋」といえば皆さんは何をイメージされるでしょうか？今月は運動と食事の関係についてお話しします。

第20回福島県知事選挙

投票日 10月26日(日)

11月11日(火)の任期満了に伴い、10月9日(木)告示、10月26日(日)投票の福島県知事選挙が行われます。あなたの大切な1票を県政に反映させるために、棄権しないで投票しましょう。

告示日 10月9日(木)
投票日 10月26日(日)
投票時間 午前7時から午後7時まで
※那倉・片貝投票所は午後6時まで
投票所 町内8カ所
※入場券をご覧ください
問い合わせ 選挙管理委員会
☎(43)2111



未来を担う子どもたちのために
(写真：埴幼稚園イチゴ狩り)



期日前投票をご利用ください

仕事などの理由で、投票日当日に投票ができない方のために、期日前投票制度があります。ぜひご利用ください。

期間 10月10日(金)から10月25日(土)まで
時間 午前8時30分から午後8時まで
場所 埴農村労働福祉会館
1階 小会議室(役場となり)

しらかわ地域定住自立圏

白河市が中心市宣言

定住自立圏構想って？

少子・高齢化の進行、生産年齢人口の減少などの社会背景を踏まえ、地方圏において将来にわたり住民が安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏から都市圏への人の流出を食い止めることともに、都市圏から地方圏への人の流入を創出することを全国的な見地から推進する施策であり、圏域全体の活性化を図るという広域行政の新たな取り組みです。

中心市って？

人口が5万人程度以上の、生活に必要な一定の都市機能を有する都市のことです。

どういう流れで進むの？

定住自立圏構想は、①中心市宣言、②定住自立圏形成協定の締結、③定住自立圏共生ビジョンの策定という流れで進められ、8月29日(金)に、白河市が①の「中心市宣言」をしました。

◇しらかわ地域定住自立圏の構成市町村は？
白河市が中心市となり、埴町のほか西郷村、泉崎村、中島村、矢

吹町、棚倉町、矢祭町、鮫川村の1市4町4村で構成されます。

何が変わるの？

医療や福祉、教育、産業振興などにおいて、中心市と連携しながら、住民の生活向上を目指します。全ての施策について連携する必要がある、町が必要とする施策について、中心市と連携すること、地域住民の生活実態やニーズに合わせて対応することができま

埴町では、「しらかわ地域定住自立圏」のほか、既に今年1月27日(月)に「八溝山周辺地域定住自立圏(※)」と協定(上記②)を結んでおり、しらかわ地域定住自立圏とともに、さらなる行政サービスの向上を目指します。

※八溝山周辺地域定住自立圏

栃木県大田原市が中心市となり、那須塩原市、那須町、那珂川町、棚倉町、矢祭町、埴町、茨城県大子町の3県にまたがる2市6町で構成されます。

問い合わせ 総務課 企画情報係
☎(43)2111

図書館情報

10月のテーマ

乗りものの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約ができます。(☎43-0808)



●ものがたり

ぬいぐるみのこんは、あきが赤ちゃんの頃から一緒です。腕がほつれてしまったこんを直してもらうために、砂丘町のおばあちゃんの家まで行くことになりました。こんの口ぐせは「だいじょうぶだいじょうぶ」でも小さい女の子とぬいぐるみの2人旅はハプニングの気配が……。25年以上に渡り読み継がれている名作です。

新刊案内



「写真アルバム 白河・須賀川・石川・県南の昭和」

しなのき書房／編集
(樹いき出版)

懐かしい町並みや、お祭りなどの思い出が、ページを開くと同時によみがえります。どの写真も活気に溢れていて、生きる喜びが伝わってきます。もしかしら、あなた自身が写っているかも知れません。



はなわふれあい スポーツクラブ通信

10月号
1000

サークル活動、イベント等に参加希望の方、お問合せの方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問合せください。お待ちしております。

ノルディックウォーキング教室

滝川溪谷遊歩道をノルディックウォーキングします。溪谷をノルディックウォーキングして、おいしいおそばを食べて、幸せな気持ちで帰ってきます。

日時 10月19日(日)

AM9:30 町営体育館駐車場集合～車で滝川溪谷

参加費 無料(会員、非会員問わず)

講師 佐々木正江先生(日本ノルディックウォーキング協会インストラクター)

※ノルディックポールを貸し出しできます。

(会員無料、非会員 300 円)



スポーツクラブが 法人化しました

はなわふれあいスポーツクラブは、平成19年に設立し、多くの方にご協力をいただきながら活動を続けてきましたが、さらなる基盤の強化のため、特定非営利活動法人はなわスポーツクラブとして、再スタートすることとなりました。今までの活動をさらに盛り上げ、魅力的な事業を増やし、透明性のある経営を行い、より多くのみなさまに愛されるクラブを目指してまいります。

癒しの時間

日時 10月15日(水) 午後7時～9時
場所 場町公民館 第1会議室
内容 アロマヒーリング、オリジナルの石鹸づくり
参加費 1,000 円(会員は 500 円)
別途材料費 2,000 円
講師 さとみ香芳先生



いますぐ検索！

はなわふれあいスポーツ

検索

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



はなわふれあいスポーツクラブ

<http://hanawa-fsc.jp>

場町大字場字桜木町 80 (場町体育館内)

☎ 0247-57-6589 FAX57-6587

mail:hanawa.fsc@gmail.com

IP 57-6589

第5回活動は空港探検

はなわ探検隊

はなわ探検隊第5回活動「遠足へ行こう！」は福島空港とムシテックワールドを見学しました。

福島空港では、ANAスタッフと巡るバックヤードツアーで、カウンター業務の説明を受けた後、エプロンで大阪行と札幌行の飛行機を見送りました。その後、バスで滑走路周辺を走り、化学消防車を見学しました。昼食後、ムシテックワールドに移動し、館内見学をした後にスライム作りにチャレンジしました。子ども達は、化学反応でできるスライムを完成させ、楽しいお土産ができました。



▲札幌便をみんなでお見送り

10月のなかよしルーム参加者募集

10月のなかよしルームは「親子でハロウィン会食～カボチャすいとん」です。

食欲の秋♪

栄養士さんと食育についてお話ししよう♪

日時: 10月31日(金) 午前10時～
場所: 場町公民館第1和室
参加費: 親子1組 200円
持ち物: おやつ、飲み物
申込期限: 10月30日(木)
申込み先: 場町公民館
☎ 43-0320



マナビ はなわ

～場町生涯学習だより～ 10月号

発行: 場町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■場町公民館

☎ 43-0320

■まなびとファインダー URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>

場町開幕戦に勝利

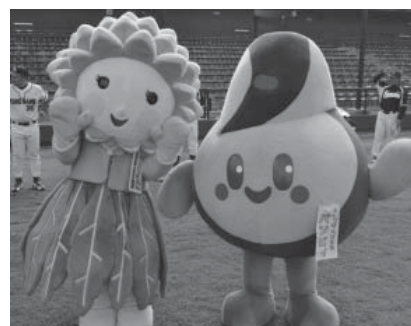
市町村対抗県軟式野球大会

9月13日(土)に開幕した第8回市町村対抗福島県軟式野球大会は、開会式直後の第1試合に場町が出場し、1-0で会津坂下町に勝利しました。2回戦に進出した場町は、大会4日目の第1試合で、昨年の覇者白河市と対戦しましたが、延長戦の末、惜しくも勝利を逃しました。昨年を上回る成績を収めた場町チームに来年年度の躍進に期待が持てる内容でした。

白熱した投手戦を制す！

市町村対抗県軟式野球大会は県内59の市町村が参加して、開成球場をメイン会場にして開催されています。開会式には、全市町村チーム約600名の選手が参加して行われ、場町からは選手の他に、ダリちゃんも参加しました。

開会式直後の第1試合に登場し、会津坂下町と対戦しました。場町は4回に安打と犠打、暴投で1死三塁のチャンスに西郷選手が見事に先制打を放ち、1点を先取しました。このリードを先発した古橋投手が坂下町打線を2安打に抑え、注目の開幕戦を見事な完封勝利で初戦を突破しました。



▲対戦相手会津坂下町のバンピとダリちゃん



▲1回戦完封勝利を収めた古橋夏樹投手

10月はソフトボール大会

場町チーム結団式

第1回市町村対抗福島県ソフトボール大会の場町チーム結団式が9月18日に場町公民館で行われました。

白石憲男実行委員長(ソフトボール協会会長)があいさつし、菊池基文町長らが激励しました。選手が紹介され、下重寿徳主将が「優勝を目標に練習に取り組んでいる。頑張ります」と決意を述べました。

なお、場町の初戦は大会2日目の19日(日)第3試合に浪江町と泉崎村の勝者と対戦します。皆さまのご声援よろしく願っています。



▲活躍が期待される場町ソフトボールチーム

子どもを見守り育てるはなわ

○大人から進んであいさつします。
○「ありがとう」の輪を広げます。
○子どもの声に耳をかたむけます。
○悪いことはきちんと注意します。
○子どもの良いお手本になります。

地域の子どもは地域で育てよう。

大人が変われば子どもも変わります。

次世代を担う子どもたちのために、まずは勇気を出して、我々大人から変わっていきましょう。上記の5つのアクションを1つからでも始めてみませんか？

場町青少年育成町民会議

くらしの情報

◆埤町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
まち振興課	43-2112
	43-2118
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち整備課	43-2117
水道課	43-2148
会計室	43-2149
埤保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

相 談

行政相談所を開設します

総務課

10月20日（月）から26日（日）までの1週間は、「行政相談週間」です。行政相談員は、いつでも自宅で相談に応じますが、左記の日時に相談所を開設します。



和田俊道
住所：上町
電話43-0599

日時
10月23日（木）

午前10時～午後3時
場 所
埤農村勤労福祉会館小研修室
問い合わせ
総務課総務係
☎（43）2111

原発事故による申告相談

白河税務署

白河税務署では、12市町村（※）の納税者の方から雑損控除や賠償金の申告相談を左記のとおり開催します。

※田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村
相談期間
11月28日（金）まで
午前9時～午後5時
（平日のみ）
実施場所
白河税務署 署内会場
その他

申告相談については、事前の予約が必要となります。

問い合わせ
白河税務署
☎0248（22）7111

介護職ミニ面接相談会

ハローワーク白河

介護の事業所4社を招いて、直接担当者や相談や面接ができる「介護職ミニ面接相談会」を開催します。事前の予約が必要となりますので、介護職に興味のある方は是非ご参加ください。

日時
10月24日（金）
午後1時30分～午後3時30分
場 所
ハローワーク白河
地下1階会議室
申し込み・問い合わせ
ハローワーク白河
☎0248（24）1256

しらかわ障害者就職面接会

ハローワーク白河

企業と就職を希望する求職登録中の障害者を対象に障害者就職面接会を開催します。【事業主の皆さまへ】

障害者雇用についてご検討いただき、面接会にご参加ください。

日時
11月6日（木）
午後1時30分～午後4時
場 所
ホテルサンルート白河
申し込み・問い合わせ
ハローワーク白河
☎0248（24）1256

休眠会社・法人の整理のお知らせ

福島地方税務局

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。平成26年11月17日（月）の時点で「最後の登記から12年を経過している株式会社」または、「最後の登記から5年を経過している一般社団法人または一般財団法人（公益社団法人および公益財団法人を含みます。）について、平成27年1月19日（月）までに「まだ事業を廃止していない」旨の届出または登記の申請をしない限り、解散したものとみなされ、登記官が職権で解散の登記をしますので、ご注意ください。

問い合わせ
法務省HP
http://www.moj.go.jp/MINJI/minji06_00082.html

・福島地方税務局法人登記部門
☎024（534）1904

労使困りごと休日電話相談

福島県労働委員会

10月を「全労委個別労働関係紛争処理制度周知月間」とし、労使の皆さんの職場の中で起きている賃金や労働時間などの労働条件、解雇、退職などに関する困りごとや素朴な疑問などについて、福島県と福島県労働委員会では左記の日程で、休日電話相談を実施します。相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

日時

10月18日（土）・19日（日）
午前10時～午後6時

相談電話番号・問い合わせ

福島県労働委員会事務局
☎024（521）7594

お知らせ

10月は「不正軽油（※）撲滅強化月間」です

県南地方振興局県政部

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団などの資金源にもつながります。「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が

欠かせません。不正軽油の情報提供については、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。※軽油に課税される軽油取引税を脱税するために、灯油や重油を混ぜたりして製造した燃料のことで、不正軽油に関わるすべての人が罰則の対象となります。

問い合わせ

県庁総務部税務課
☎024（521）7205
県南地方振興局県税部
☎0248（23）1519

うつくしま地球温暖化防止活動推進員養成研修会

県環境共生課

福島県では、地球温暖化の現状や影響、対策などについて学習し、地域の人たちと一緒に理解を深める活動を積極

的に行う「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を開催します。

対象

地球温暖化防止活動に関心がある方、地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい方

日時

11月7日（金）
午前10時30分～午後4時

場 所

郡山市総合福祉センター
申込締切日
10月31日（金）

受講料 無料
定員 50名

申し込み・問い合わせ

福島県地球温暖化防止活動推進センター
☎024（525）8892
Eメール
info@fukushima-ondanka.org

ガーデンパーティー開催

はなわ育成園

地域の皆さんとの交流を楽しみにしていますので、ぜひご来場ください。（当日はボランティアも受け付けております）

日時

10月11日（土）
午前10時30分～午後1時30分

場 所

はなわ育成園 園庭
イベント
吹奏楽、太鼓、よさこいなど

その他模擬店も出店します

問い合わせ

はなわ育成園
☎（43）3891

おくやみ申し上げます

8月16日から9月15日までの届け出亡くなられた方
年齢 住所
高久キクエ 94歳 台 宿
伊藤 實 89歳 片 貝
近藤 光利 90歳 山 形
品川 利男 85歳 真 名 畑
星 キノイ 90歳 田 野 作
藤田トキ子 79歳 山 形
佐藤 力藏 73歳 植 田
滑川キクノ 85歳 大 町
高木 トメ 76歳 那 倉
割貝 久子 95歳 板 庭
下重 ヤス 93歳 上 石 井
藤田 直人 88歳 台 宿
※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

（町内 35カ所）				片貝分館	
				9/11	0.09
埤町役場	西河内分館	折笹集会所		9/11	0.11
9/11	0.08	9/11	0.09	9/11	0.11
道の駅はなわ	堀越集会所	殿畑集会所入口		9/11	0.08
9/11	0.08	9/11	0.09	9/11	0.08
上渋井集会所	小高集会所	石堀子集会所		9/11	0.10
9/11	0.09	9/11	0.10	9/11	0.10
台宿分館	東河内分館	矢塚集会所		9/11	0.11
9/11	0.10	9/11	0.11	9/11	0.11
稲沢集会所	一本木集会所	那倉分館		9/11	0.11
9/11	0.11	9/11	0.10	9/11	0.11
上石井分館	中塚集会所	太平・大竹正勝さん宅入口		9/11	0.10
9/11	0.10	9/11	0.09	9/11	0.10
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館	那倉呼石入口バス停前		9/11	0.12
9/11	0.10	9/11	0.10	9/11	0.12
伊香分館	川上四区集会所	田代権現堂		9/11	0.12
9/11	0.11	9/11	0.08	9/11	0.12
古宿屯所前	大蔵分館	田代分館		9/11	0.12
9/11	0.11	9/11	0.11	9/11	0.12
高城地区公民館	前田集会所	丸ヶ草分館		9/11	0.11
9/11	0.11	9/11	0.11	9/11	0.11
真名畑分館	木野反分館	単位：マイクロシーベルト/時間 地上1mで測定		9/11	0.10
9/11	0.10			9/11	0.08
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ			9/11	0.09
9/11	0.08	9/11	0.09	9/11	0.09

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ
日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

Town Topics



▲ずっしり実った稲穂に豊作の喜びを感じました

実りの秋を実感

—常豊小学校稲刈り—

常豊小学校の稲刈りが9月17日（水）、常世中野にある学校田で行われました。3年生から6年生の児童が参加し、保護者などの協力を得ながら、今年5月に自分たちで植えた稲の稲刈りから棚掛けを体験しました。児童たちは、自分たちが植えた稲を収穫するということの喜びを実感するとともに、11月に予定されている餅つきや、会食を心待ちにしている様子でした。

交通安全を呼びかけ

—塙小・笹原小「交通安全・地域安全合同鼓笛パレード」—

9月21日（日）から30日（火）にかけて展開された「秋の全国交通安全運動」に合わせ、「小さくても 大きな安全 反射材」をスローガンに、塙小学校で9月18日（木）、笹原小学校で9月19日（金）に鼓笛パレードが実施されました。塙小学校では、5・6年生の99名の児童が、役場を出発した後、駅前や商店街通りをパレードしました。



▲息の合った演奏で交通安全を呼びかけました（塙小）



▲演奏に合わせて元気いっぱいのダンスを披露しました（笹原小）

笹原小学校は全校生99名が、川上字堀ノ内から山形字森ノ根までの県道塙大津港線をパレードしました。

両校とも息の合った見事な演奏で、地域住民に交通事故防止と、犯罪のない明るい社会づくりを呼びかけました。

～小さくても
大きな安全 反射材～



▲福島県発明協会会長賞を受賞した渋谷陽香さん（塙小4年生／らくらくエコバッグ）

アイディア満載

—第33回塙町発明工夫展—

第33回塙町発明工夫展の審査会が9月3日（水）に行われ、受賞者への表彰式が9月9日（火）、塙町商工会館で行われました。町内の小・中学生から応募のあった、全89点の作品の中から15点の作品が、一般財団法人福島県発明協会会長賞や塙町長賞、塙町商工会長賞などの賞を受賞しました。

受賞した15点の作品は、10月24日（金）～26日（日）に南相馬市で開催される第60回福島県発明展に出展されます。

小・中連携で初の試み

—つなぐ教育事業—

町内の小学6年生と中学生の「つなぐ教育事業」が9月4日（木）、塙中学校で行われました。小学6年生（74名）を対象にした交流宿泊学習の開校式が中学校で行われた後、グループ毎に分かれ、中学生と一緒に英語や、数学などの授業を受けました。

一足先に中学校の授業を体験した6年生は、少し戸惑いながらも、中学生のサポートを受けながら楽しく授業を受けていました。



▲中学生が小学6年生を優しくサポートしました



▲おじいさん、おばあさんも園児と遊んで大喜び

楽しく遊びました

—笹原幼稚園祖父母参観—

笹原幼稚園での祖父母参観が9月12日（金）、笹原小学校体育館で行われました。園児のおじいさん、おばあさんたちと一緒に、ボール渡しゲームや、肩たたきゲームなどを楽しみ、存分に体を動かしました。園児たちの元気いっぱいの姿に負けじと、おじいさん、おばあさんたちも一生懸命ゲームに取り組み、楽しいひとときを過ごしました。

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43—2111 までご連絡ください。

まちの話題

随想ノレー



寺西封元（てらにし・たかもと）



お待ちかね！あなたの番です。
シリーズ No.299



「夏の話」

みなさんこんにちは。高澤君からバトンを引き継いだ柳沼といいます。少しの間ですが、お付き合いいただければと思います。

さて、今この原稿を書いているのは9月上旬で、吹く風がだんだんと秋の匂いを含んできました。この号が発行される頃には、さらに秋が深くなっていることでしょうが、夏を振り返った話をしたいと思います。

このコーナーの読者にだけだけの小・中学生がいるかは分かりませんが、みんなに聞いてみたいことがあります。塙町に住むみんなから、きつと大多数の人が、流灯花火大会に行ったことがあ



やぎぬま たかひさ
柳沼 隆久さん（本町）

職 業：自営業
趣 味：子どもと遊ぶ
好きな言葉：家族愛

るでしょう。売店で、かき氷や焼き鳥を買って食べたり、川上川に流れる灯籠を見たりしていたと思います。夏の楽しい思い出として覚えているのではないのでしょうか？

では、売店をやっているのは誰か、灯籠を流しているのは誰か考えたことがあるでしょうか。僕が、みんなのくらの年の頃は全く考えもしませんでした。「どこかのおじさんたちがやっているなあ」「あ、あのおじさん、去年おまけしてくれた人だ」くらいの記憶です。しかし、僕もおじさんになって分かりました。それは、どこかのおじさん、どこか遠いところから来たおじさんではなく、塙町に住むおじさんたちだったのです。

おじさんたちは頑張ります。夏の暑い盛りの中、本来ならお盆休みでゆっくり休みたい気持ちを抑えて早朝から深夜まで動き回ります。それはなぜか？町の伝統を守りたい気持ちもありますが、なにより、みんなに楽しんでもらいたいからです。今では、僕もそのおじさんたちの一員でいれることを誇りに感じています。しかし、後ろを振り向いてみると、時折ものすごく不安になります。この道に続いてくれる人がどれだけいるだろう。おじさんたちも、おじさんたちでいれる間は頑張りますが、おじさんになったらもう同じようにはできません。まだ若いみんなには、これからたくさんの方の人生選択があると思います。もし、その選択肢の中に、町に残って生きていく。町をつないでいくという気持ちがあれば幸いです。その時は一緒に頑張ります。

さて、次回で300回を迎える当コーナーの益々のご発展をお祈り申し上げ閉めさせていただきます。お付き合いありがとうございます。

【今回は戸井田 圭寿さん（本町）です。】

「東京塙会」からこんにちは



鈴木 一広さん
栃木県市貝町在住
（伊香出身）

No.129

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

「季節の遊び」

塙町の皆さん、東京塙会の皆さん、こんにちは。早いもので、塙町を離れてから29年になります。その間、度々実家を訪れ、町の発展や自然の移り変わりを目で、肌で感じています。

私の子どもの頃の思い出です。春には草花が芽を出し、その草を摘んでバケツに入れ、水を入れてかき回していました。何をしていたのか思い出せませんが、今でも印象深く残っています。

夏になると、近所の友達と砂防ダムに行き、一緒に入って暑さを

しのぎ、また、赤坂川で沢ガニを捕り、油で炒めて食べたこともあります。田んぼの用水路でザリガニを捕り、遊んでいました。

秋には、稲刈りをする前にイナゴを捕り、近所の家で佃煮にしていただく食べました。当時は、食べる事よりも、イナゴを捕るのが面白く、楽しんでいました。今ではなかなか食する事も少ないですが、稲穂が垂れ下がってくると必ず思い出します。

冬になると、今の子どもたちよりも、外で遊んでいたように感じます。やはり、雪遊びです。雪が積もると、肥料が入っていたビ

ニール袋を持ち、神社の前の坂道で滑っていました。時間にとらわれず、また寒さも忘れ、友達と一生懸命冬遊びに興じていました。こうして、四季を通して子どもならではの遊びで毎日生活していました。今では貴重な思い出として残っています。

現在栃木県に住んでいます。自宅があるところは、山があり、田んぼがあり、小川があります。自分子どもに昔の話をしますが、「あつ、そう。」と素っ気ない返事。生活環境が変わり、子どもたちの遊びも変化し、多様になってきています。昔の子どもの頃のように、時間を忘れ、外で自由に遊ぶ姿を見かけなくなりました。塙町には豊かな、素晴らしい自然がたくさんあります。子どもたちには、自然と共に成長して、心豊かな大人になってほしいと思います。

（次回は、東京都荒川区在住の鈴木キサさんです。）

こんにちは赤ちゃん

8月16日から9月15日までの届出

出生児名 父・母 月/日 住所
君島 滉南くん 孝 慶・ 薫 8/28 台 宿

心温まる善意に感謝（9月分）

■上妻 正 様（西河内）
10,000 円（町社会福祉協議会へ）
■藤田 篤彦 様（台宿）
10,000 円（子育て支援として）

自動車（軽四輪）、バイク（125cc以上）の各種手続きの問い合わせ先について

小型二輪車 (250cc超)	◇東北運輸局福島運輸支局 ☎ 050-5540-2015 または ◇東北運輸局いわき自動車検査登録事務所 ☎ 050-5540-2016
軽二輪車 (125cc～250cc以下)	◇福島県軽自動車協会福島事務所 ☎ 024-546-2577 または ◇福島県軽自動車協会いわき支所 ☎ 0246-72-0656
軽自動車 (四輪以上のもの)	◇軽自動車検査協会福島事務所 ☎ 050-3816-1837 ◇軽自動車検査協会いわき支所 ☎ 050-3816-1838
原動機付自転車 小型特殊自動車	◇塙町役場 町民課 課税係 ☎ 0247-43-2113

飯土井橋(板庭)架け替え工事に伴う 町道通行止めのお知らせ



飯土井橋（板庭）

町道板庭田野作湯舟線改良工事に伴い、飯土井橋（板庭）の架け替え工事を実施します。これにより、当路線の板庭～中塚区間の一部が通行止めになり、車両および歩行者は通行できません。

■通行止め期間

平成26年11月4日（火）から
橋梁工事完成まで（おおむね3年間）

■通行止め区間

大字板庭字大苗田地内から大字中塚字中
館地内

迂回路

県道塙大津港線、県道赤坂東野塙線、町
道川上東河内線

■問い合わせ

まち整備課 みち整備係
☎ (43) 2117



通行止め期間中、皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

●休日の当番医

10月5日(日)	東 館 診 療 所 ☎ 4 6 - 3 1 6 5	10月26日(日)	塙 厚 生 病 院 ☎ 4 3 - 1 1 4 5
10月12日(日)	つちやクリニック ☎ 4 3 - 2 2 5 0	11月2日(日)	木 村 医 院 ☎ 4 6 - 3 5 2 8
10月13日(月)	東白川中央医院 ☎ 3 3 - 3 2 6 3	11月3日(月)	あらまちクリニック ☎ 3 3 - 8 0 1 8
10月19日(日)	おおい整形外科クリニック ☎ 3 3 - 9 4 6 8	11月9日(日)	大 木 医 院 ☎ 3 3 - 2 4 2 4

●今月の納税等

県民税	3期
国民健康保険税	4期
後期高齢者医療保険料	3期
介護保険料	4期
納期限	10月31日(金)

●町の人口 9,554人(9月1日現在)

男性 4,698人(－ 4) 世帯数 3,347世帯(+11)
女性 4,856人(+ 7) ()内は前月比

※ 広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

塙町観光案内所にて“レンタサイクル”始めました

サイクリングロードでのサイクリングや、町内での買い物に、レンタサイクルはいかがですか？

2時間200円からレンタル
できます。

詳しくは埴町観光協会へお問い合わせください。

■問い合わせ

塙町観光協会（道の駅はなわ内）☎（４３）３４００



暑かった夏もどこへやら。朝晩はめっきり涼しくなってきましたが、皆さん体調を崩されてはいないでしょうか。9月は敬老会がありました。出席された皆さんのパワーはすごいもので、年齢など全く感じさせない明るさと、元気に圧倒されました。これから気温も下がりが、寒くなっています。皆さん、体調にお気を付けて、いつまでもお元気に過ごしてください。

編集後記